A decorative graphic consisting of a 3x3 grid of squares. The top row has three light blue squares. The middle row has two dark blue squares followed by one light blue square. The bottom row has one dark blue square followed by two light blue squares.

2014年3月期 第3四半期 決算の概要

2014年1月31日
日本ユニシス株式会社



- 売上高は前年同期を上回り好調に推移
- 営業利益は前年同期の反動減をカバーしきれず

【3Q累計(4-12月)】

(単位:億円)

	3Q累計(4-12月)		前年同期比 増減	
	2014/3期	2013/3期		
売上高	1,906	1,810	+96	+5.3%
営業利益	27	49	▲22	▲44.2%
経常利益	31	49	▲19	▲38.3%
四半期純利益	17	▲20	+37	(黒転)

<3Q累計>

- 売上高
サービスが牽引し増収
- 営業利益
前期大型更改案件の反動減から減益
- 四半期純利益
投資有価証券評価損の減少により増益

【3Q(10-12月)】

	上期	前年同期比 増減	3Q (10-12月)	前年同期比 増減
売上高	1,281	+36 (+2.9%)	625	+61 (+10.7%)
営業利益	24	▲19 (▲43.5%)	3	▲3 (▲49.1%)

<3Q(10-12月)>

- 売上高
サービス、製品ともに増収
- 営業利益
反動減があるも前年同期並みを確保

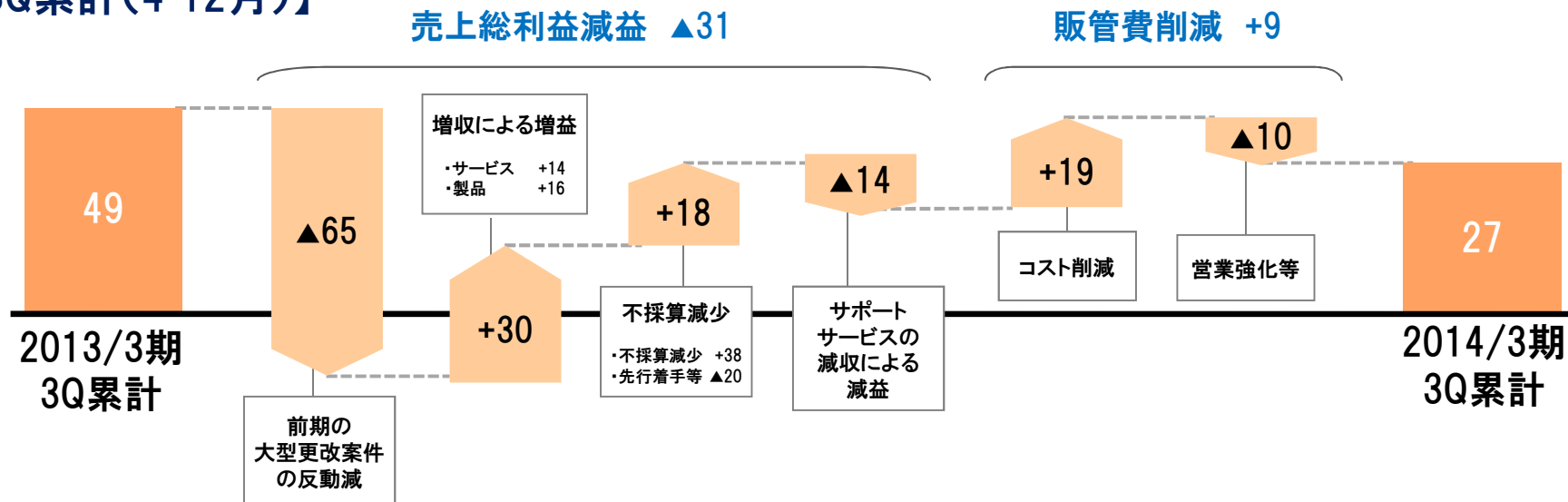


2014年3月期 3Q 営業利益の増減要因

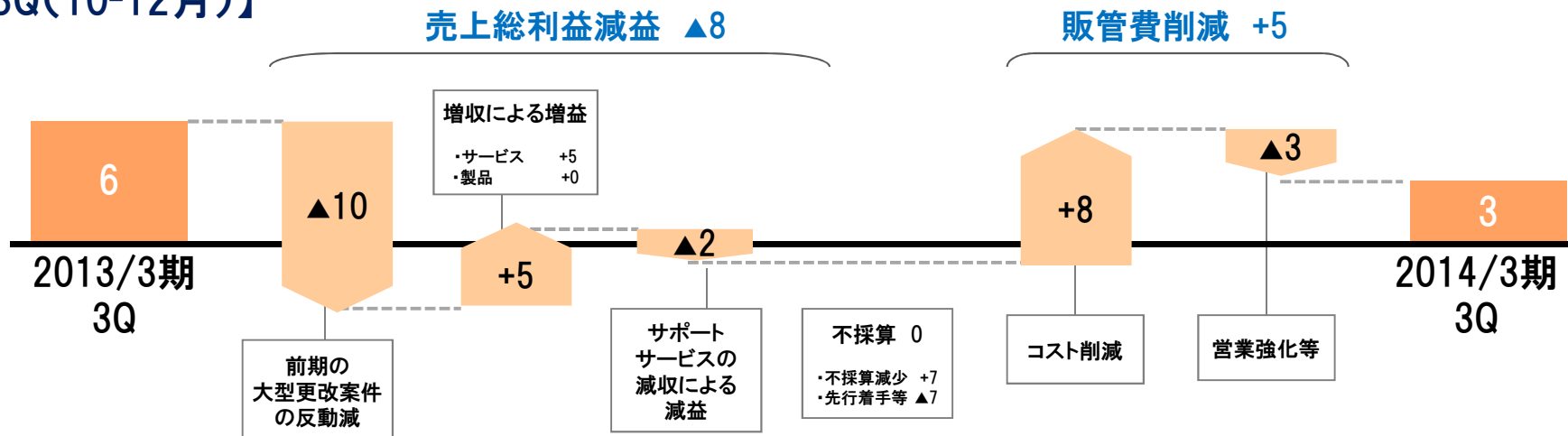


(単位:億円、増減は前年同期比)

【3Q累計(4-12月)】



【3Q(10-12月)】





2014年3月期 3Q累計 セグメント別の状況

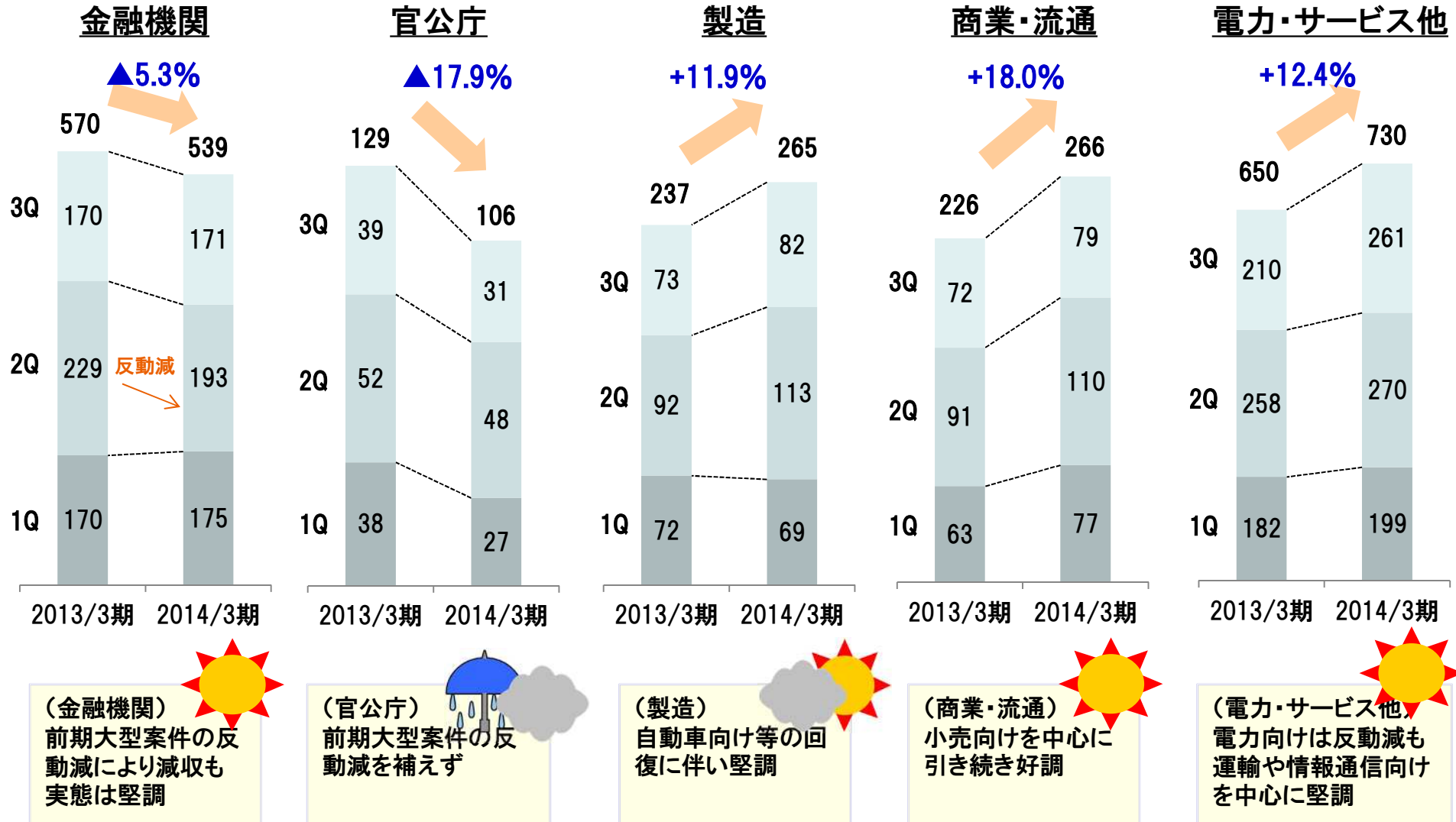
システムサービス中心にサービスが堅調、製品の総利益は反動減の影響

		2014年3月期 3Q累計(4-12月)					
		売上高	前年同期比	総利益	前年同期比	総利益率	前年同期比
合 計		1,906	+96 (+5.3%)	419	▲31 (▲6.9%)	22.0%	▲2.9pt
内訳							
サ ー ビ ス		1,382	+80 (+6.1%)	318	+19 (+6.2%)	23.0%	+0.0pt
	システムサービス	529	+44 (+9.1%)	103	+19 (+23.0%)	19.4%	+2.2pt
	サポートサービス	359	▲14 (▲3.8%)	120	▲14 (▲10.2%)	33.4%	▲2.4pt
	アウトソーシング	253	+10 (+4.2%)	47	+13 (+37.8%)	18.7%	+4.6pt
	ネットマークスサービス	172	+28 (+19.4%)	31	+5 (+20.9%)	18.0%	+0.2pt
	その他サービス	69	+12 (+20.4%)	17	▲5 (▲23.2%)	24.9%	▲14.1pt
製 品		524	+16 (+3.2%)	101	▲49 (▲32.8%)	19.3%	▲10.3pt
	ソフトウェア	192	▲7 (▲3.6%)	52	▲17 (▲24.7%)	27.0%	▲7.6pt
	ハードウェア	333	+23 (+7.5%)	49	▲32 (▲39.6%)	14.9%	▲11.6pt



官公庁を除き全業種とも堅調を維持

(単位:億円)





2014年3月期 3Q累計 受注高・受注残の状況

アウトソーシングで大型案件を計上したほか、システムサービスも順調に推移

(単位:億円)

		2014年3月期 3Q累計(4-12月)				補足
		受注高	前年同期比	受注残	前年同期比	
合	計	2,078	+288 (+16.1%)	2,060	+97 (+5.0%)	長期契約の大型案件の計上等により 受注高・受注残とも増加

内訳

サ	ー	ビ	ス	1,523	+320	1,795	+132	-
		システムサービス		547	+37	262	+19	中小型案件の積上げにより、受注高、受注残とも増加
		サポートサービス		305	▲43	358	▲10	反動減の影響もあり、受注高、受注残とも減少
		アウトソーシング		406	+278	1,034	+103	長期大型案件(2件)を計上、受注高、受注残とも増加
		ネットマークスサービス		193	+36	98	+20	UC大型案件を複数計上し、受注高、受注残とも増加
		その他サービス		71	+12	43	+0	-
製		品		556	▲32	265	▲35	-
		ソフトウェア		198	▲78	177	▲14	前期の長期契約案件等の反動減等により減少
		ハードウェア		358	+46	88	▲20	オープン製品の販売が伸び受注高は増加



業績予想は期初公表値(5月9日)から売上高を上方修正、利益は据え置き

(億円)

	2014年3月期 通期予想	2013年3月期 通期実績	前期比増減		期初予想 (5月9日公表)	差異
売上高	2,800	2,692	+108	(+4.0%)	2,750	+50
営業利益	120	83	+37	(+44.4%)	120	0
経常利益	113	83	+30	(+35.9%)	113	0
当期純利益	70	13	+57	(-)	70	0

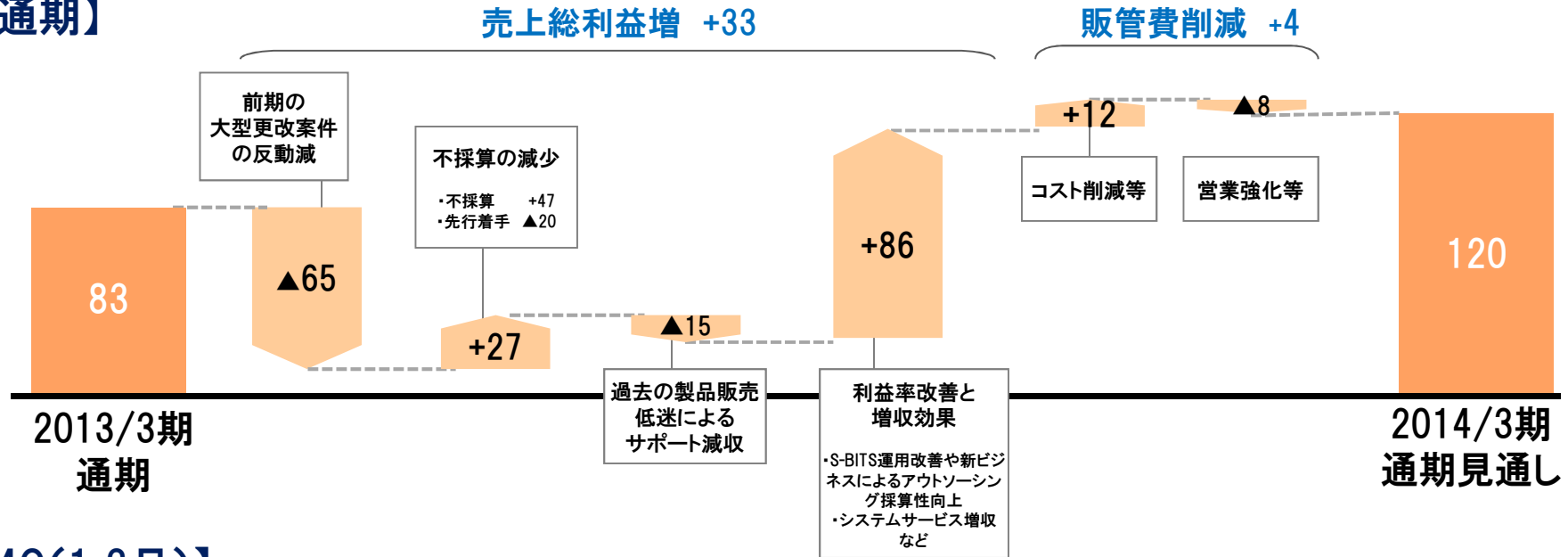
	2014年3月期 3Q累計実績	前年同期比増減		2014年3月期 4Q予想	前年同期比増減	
売上高	1,906	+96	(+5.3%)	894	+12	(+1.4%)
営業利益	27	▲22	(▲44.2%)	93	+59	(+170.8%)
経常利益	31	▲19	(▲38.3%)	82	+49	(+144.8%)
四半期純利益	17	+37	-	53	+20	(+61.5%)



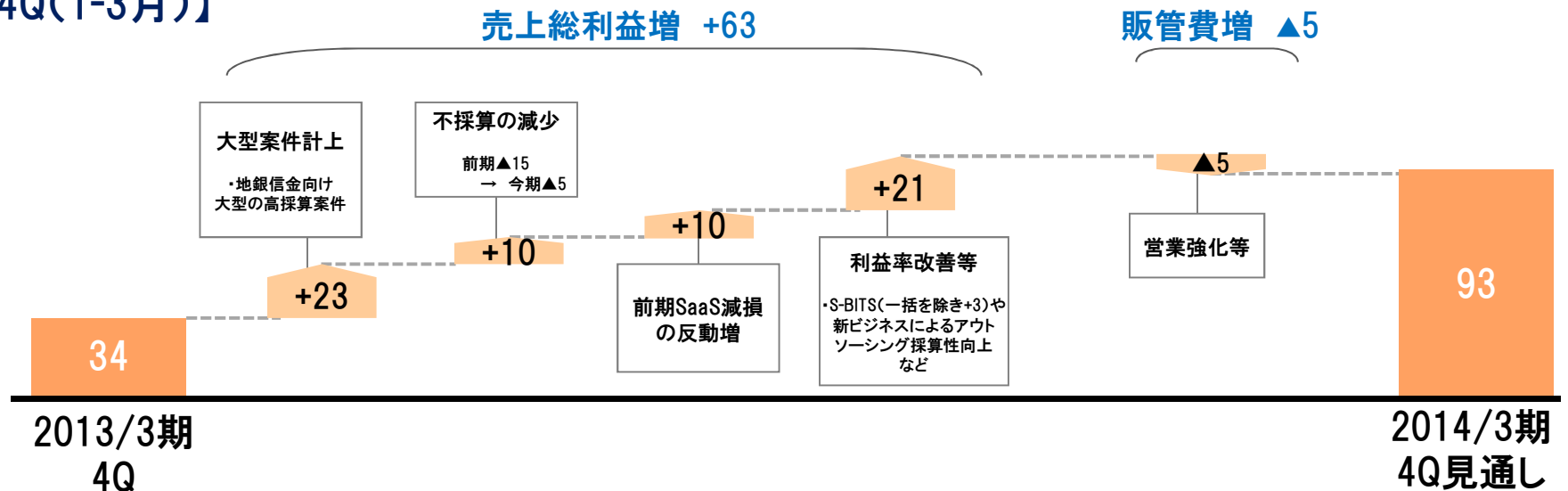
2014年3月期 4Q(1-3月) 営業利益の増減要因

(単位:億円、増減は前年同期比)

【通期】



【4Q(1-3月)】





財務体質改善は順調に進捗中

(億円)

	2014年3月期 3Q累計実績		通期予想	
	金額	前年同期比増減	金額	前期比増減
営業キャッシュ・フロー	54	▲33	112	▲72
投資キャッシュ・フロー	▲48	+40	▲72	+42
フリー・キャッシュ・フロー	5	+8	40	▲30

	2014年3月期 3Q末実績		期末予想*	
	金額	前期末比増減	金額	前期末比増減
総 資 産	1,901	▲77	2,056	+78
負 債	1,199	▲99	1,351	+52
純 資 産	702	+22	705	+26
自 己 資 本	690	+25	693	+28
純 有 利 子 負 債	416	+7	384	▲23
自 己 資 本 比 率	36.3%	+2.7pt	33.7%	+0.1pt
ネ ッ ト D / E レ シ オ	0.60倍	0.01pt改善	0.55倍	0.06pt改善

純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

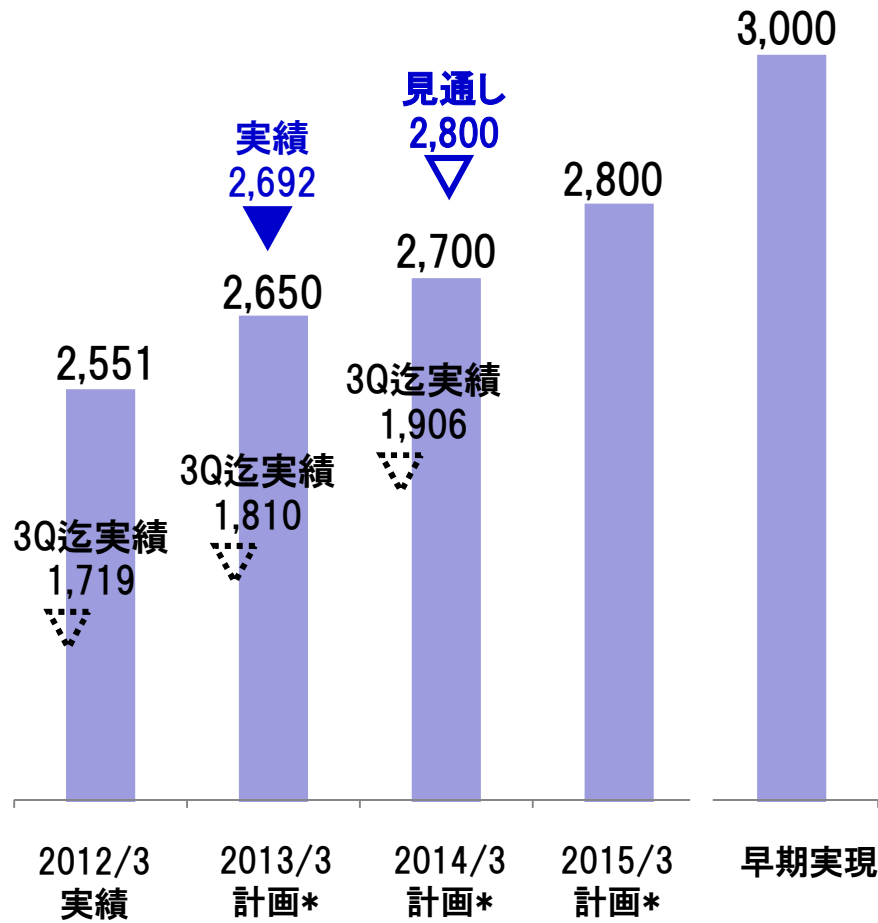
*会計基準変更に伴う年金未認識債務の一括計上による影響見込額(30億円)を反映



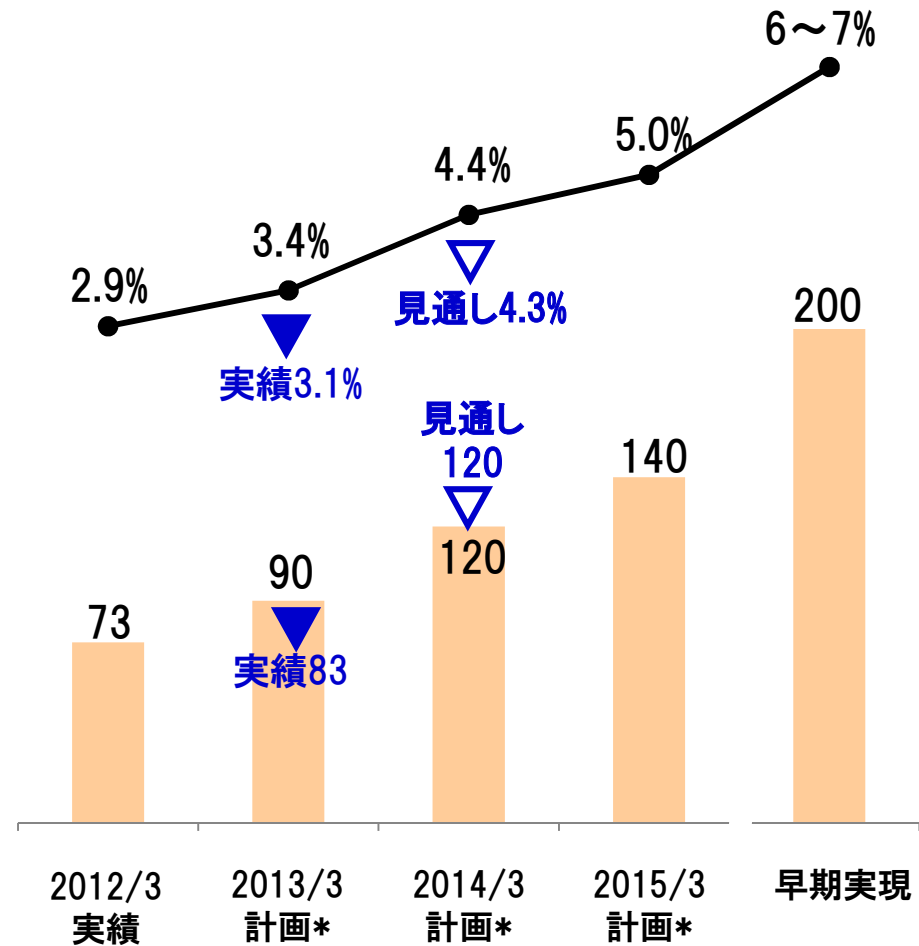
トップラインは計画前倒しで2800億円回復へ

(億円)

【売上高】



【営業利益／営業利益率】



*中期経営計画(2012→2014)での計画



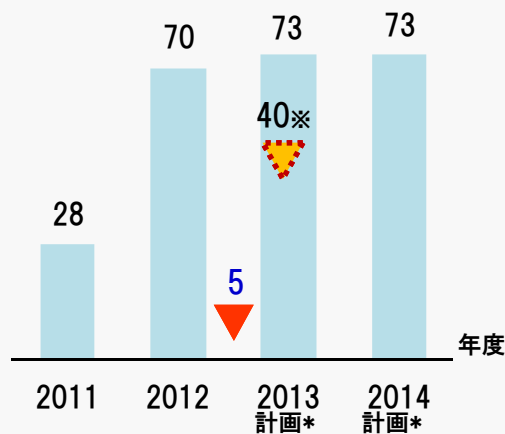
キャッシュ・フローおよびD/Eレシオの改善に向け順調に推移

キャッシュ・フローを改善し、財務体質を強化

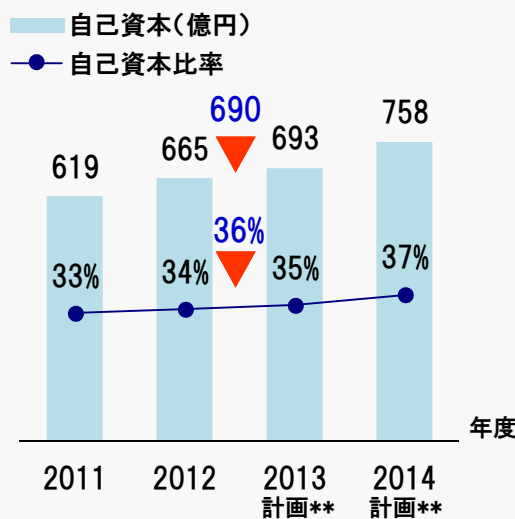
- 確実に計画を達成し、利益を積み上げることで、自己資本を充実させる。
- 適切な範囲内(減価償却の範囲内)での投資を行い、フリー・キャッシュ・フローを安定的に創出する。
- 自己資本の充実を図り、有利子負債を適正な水準に圧縮することで、D/Eレシオの改善を図る。

▼ 今年度3Q末実績

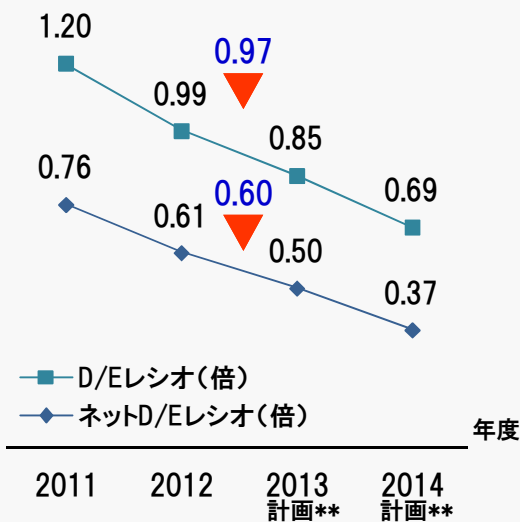
フリー・キャッシュ・フロー



自己資本



D/Eレシオ



※ 現時点での通期見直し

* 中期経営計画(2012→2014)での計画

** 会計基準変更(予定)に伴う年金未認識債務の一括計上による影響見込額(30億円)を計画に反映

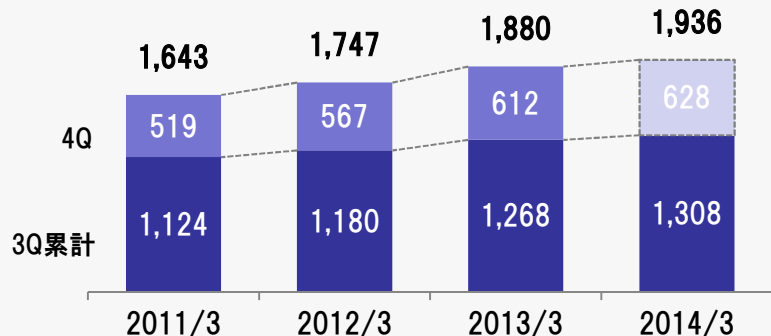


(ご参考)重点施策の進捗について

〔インフラサービスの強化〕

⇒着実に成長

インフラ関連売上※(億円)



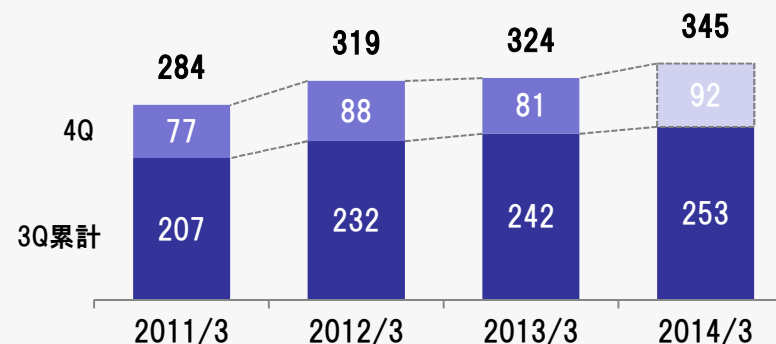
※サポートサービス、アウトソーシング、ネットマークスサービス、ソフトウェア、ハードウェアの合計

(4Qは見通し)

〔運用・保守サービスの強化〕

⇒保守低迷アウトソーシングは順調が続く

アウトソーシング売上高(億円)

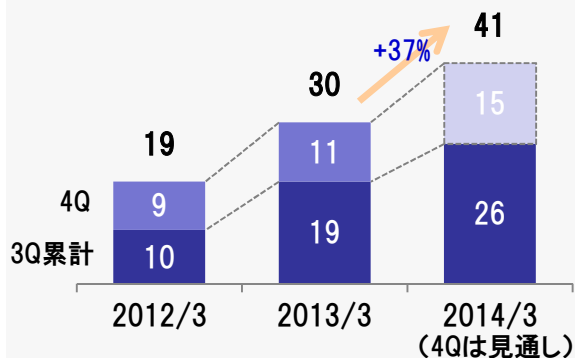


(4Qは見通し)

〔新ビジネスへの挑戦〕

⇒着実に増加も
点から面への拡大が必要

新ビジネス売上高(億円)

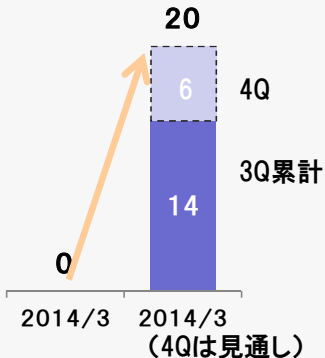


(4Qは見通し)

〔DNP連携〕

⇒今期計画(47億円)
未達の見込み、今後の
加速が必要

DNP協業売上高(億円)

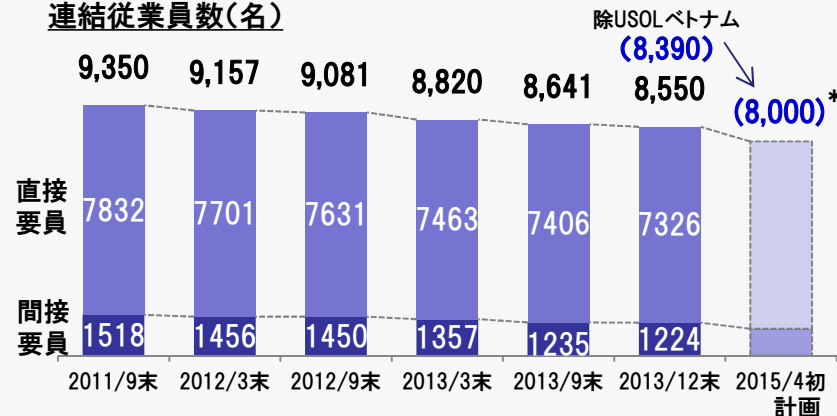


(4Qは見通し)

〔経営基盤の強化〕

⇒従業員数は着々と減少も
法改正もあり減少ペースは緩やかに

連結従業員数(名)



除USOLベトナム
(8,390)

(8,000)*

計画

U&U

Users & Unisys

UNISYS

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。